



連絡先

山本邦夫(982)8844
巖 博(982)9663
中村正公(983)8312

★くらしの相談、お気軽に
亀田優子(982)1277
澤村純子(983)6275

コロナ感染を防ぐ

子どもたちの学びを補償する

少人数学級を早く

八幡市議会

国への意見書 全会一致で採択

八幡市議会は10月14日の本会議で、国会、政府に対し、学校における少人数学級実現を求める意見書を全会一致で採択しました。

世界では30人以下学級が標準

世界では、多くの先進国で30人以下の学級編制が標準となっています。しかし日本は、民主党政権下で小学1年生が1クラス35人定数となりましたが、その後の自公政権のもとで少人数学級は進まず、小学2年生～中学3年生は依然として40人定数となったままです（予算措置により、小学2年生は35人学級を実施）。

日本の学校教育で、コロナ感染を防ぐためにも、子どもたちの学びを保障するためにも、少人数学級の実現は不可欠です。

少人数学級をもとめる国民の世論と運動に押されて、自公政権もようやく来年度の文科省の概算要求に少人数学級の検討を盛り込み、義務教育法を改正する意向を示すようになりました。しかし、予算化も法改正も、どのように進めるのかは定か

9月は請願不採択だったが、議会を動かす

はありません。

八幡市の9・10月議会に市民、教育関係者の方たちが少人数学級を求める請願を出されました。請願審査を通じ、どの議員からも少人数学級に反対する意見は出ていなかったのに、9月24日の本会議では、日本共産党（5人）と無会派（1人）の議員、合わせて6人の賛成だけで、ほかの会派の議員は賛成せず、不採択になりました。

意見書あげなくていいのかと提起

全国の自治体で次々と少人数学級を求める意見書が採択される中、八幡市議会では意見書も上げないままでいいのかと他会派に問題提起する中、最終日の本会議に向けて政府に向けた意見書を提出する方向を見いだすことができました。市民の世論と運動が市議会を動かしました。

日本共産党は、小中学校、さらに高校でも少人数学級を具体的に前進させ、子どもたちに30人規模、20人規模の学級をプレゼントできるよう、市民のみなさんと運動を広げてがんばります。

核兵器禁止条約

47カ国が批准 日本政府も加盟を

発効まであと3カ国

新たにツバルが批准